

全国町村会
定期総会

全国優良町村表彰を受賞

当町が全国町村会定期総会で優良町村に選ばれ、2月26日千葉県自治会館で伝達されました。

これは当町が21世紀を目指して行っている数々の施策の中で、特にスポーツ公園建設事業・国際化とひとづくり事業・高齢者生きがい対策事業が優良施策として認められたことによるものです。

また、今年の受賞は県内では当町一町だけで、全国では75町村が表彰されました。なお、3つの事業の内容は

次のとおりです。

スポーツ公園建設事業

雇用場としての工業団地に隣接した6・8haの敷地に野球場・芝生広場・ちびっこ広場・さくらの森広場・ジャブジャブ広場を配し、緑豊かで子供からお年寄りまでが楽しめるグレードの高い公園を建設しました。

国際化とひとづくり事業

情報化社会の中で中学校教育と併せて学校施設を開放し

将来の町を担う子供たちのために、コンピューター教育を積極的に展開しています。また、国際感覚を備えた人材育成のため外国人講師の招致と教職員の海外派遣、中学生のホームステイなどを行い成果を挙げています。社会教育については、文化の向上と豊かな人格をしっかりと養うため青少年海外派遣事業を行っています。また、社会参加の

少ない婦人についても婦人の地位向上と社会的視野を広めるため、女性フォーラムや海外派遣事業「婦人のつばさ」を行い成果を挙げています。

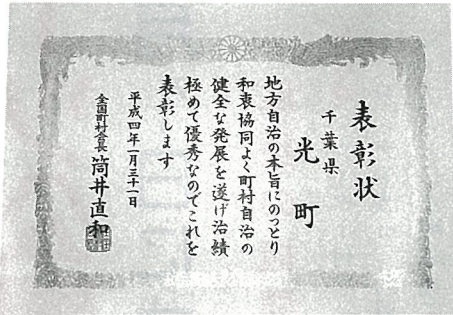
高齢者生きがい対策事業

当町の高齢者比率は18%を超え、その対策として高齢者が「自ら考え、実行する」をスローガンに地域の獨創性を尊重し、組織づくりから、企画・立案・実行まで高齢者が主体となつて行う「光町高齢者生きがい対策創生事業」を行っています。この結果、地

域に対するボランティア活動や親子三代スポーツ大会などの事業が各地で展開されています。

町長の喜びの声

思いもかけずこのような栄誉を受け喜びにたえません。これもひとえに関係機関をはじめ、町民の皆様のご支援・ご協力の賜と深く感謝申し上げます。この受賞を励みに、21世紀に大きく羽ばたける町を目指し、より一層努力していききたいと思います。



全国優良町村表彰される齊藤町長(写真上)と表彰状(写真下)

ありがとうございました

町づくりに テイヒュー(株)200万円を寄付



テイヒュー(株)
取締役社長
中村 哲二氏

テイヒュー株式会社(取締役社長・中村哲二氏)から200万円のご寄付がありました。

今後の町づくりのため有効活用いたします。

光ライオンズクラブ・藤城 博氏から 図書費を寄付



図書購入費として光ライオンズクラブから20万円、藤城博氏(宮内)から100万円のご寄付がありました。大

切に使わせていただきます。

なお、光ライオンズクラブの寄付は昭和61年度から6年連続で合計120万円になります。